



ニュースリリース 2019/06/14

山形大学と共同で、有機 EL 討論会 第 28 回例会にて発表致しました。

2019 年 6 月 14 日、東京国際交流館（国際交流会議場）で開催された有機 EL 討論会 第 28 回例会（参加者：312 名、一般発表=21 件）にて、山形大学と共同で、ケミカル加工による曲面有機 EL パネルの開発（戦略的基盤技術高度化支援事業補助金による共同開発）に関する発表を行いました。

#### ■発表概要

S10 - 2 ケミカル加工による曲面有機 EL パネルの開発

㈱ NSC \*, 山形大学 有機エレクトロニクスイノベーションセンター\*\*

○富家 夏樹\*, 谷口 信吾\*, 大山 陽照\*, 田村 達彦\*,  
黒澤 優\*\*, 村上 哲史\*\*, 佐合 益幸\*\*, 硯里 善幸\*\*

【要旨】 車載用ディスプレイ等はデザイン上の観点から湾曲した有機 EL パネルが求められている。㈱ NSC と山形大学はガラス基板のケミカル加工による曲面有機 EL パネルを世界で初めて開発した。本技術は曲げた状態で固定する高信頼性の有機 EL パネルを安価に提供することを可能にするものである。ケミカル加工を㈱ NSC が、封止構造を山形大学が担当し、今回 200×100mm サイズ、厚さ 150 μm、曲率半径 R100mm の湾曲を可能にした有機 EL パネルを試作した。

東京国際交流会館



口頭発表

国際交流会議場



ポスター討議

